

「とちぎの子ども育成憲章」の実践

活動名	中学生のボランティア活動（さくら市）		
年月日	通年	場所	氏家体育館・氏家公民館・喜連川体育館・喜連川公民館等
参加者	氏家中学校・喜連川中学校生徒、さくら市民（ボランティア）	人数	平成24年度 延べ120人

関連する憲章の条文

- ・子どもたちとのかかわりを深め 思いやりの心をはぐくみます
- ・子どもたちとともに 学び 喜び 励ましあい 社会の一員としての自覚を育てます

【活動の概要】

さくら市では、市のイベントに中学生が参加し、大いに盛り上げてくれています。

さくら市では毎年10月の最後の土日に、「ゆめ！さくら博」という市民主体の学びのおまつりを開催しています。このイベントは、子どもから大人までが自由に参加・体験できる「まちの学園祭」のようなものとして始まりました。そのさくら博では、青少年が大活躍します。

その1つが、中学生によるさくら博への出店です。毎年、氏家中学校と喜連川中学校の生徒会が出店し、子どもから大人までが楽しめる活動を提供してくれています。（バルーンアート・射的など）

その他にも氏中と喜中の生徒のみなさんは、「家族フェスタ」や「成人式」など市のイベントにもボランティアとして毎年参加し、会場設営・受付・各イベントブースの手伝いなど、様々なところで活躍しています。ゆめ！さくら博の来場者からも「中学生の頑張っている姿に、たくさんの元気をもらいました。」との声をいただきました。

さくら市のイベントを支える中学生のパワーに、今後も期待しています。

【参加者の感想（子ども）】

- ・たくさんの人と触れ合うことができた。またやりたい。
- ・教えることが楽しかった。子どもがとてもかわいかった。

【ゆめ！さくら博2012での活動の様子】



【氏家中学校生徒会】

1日目の氏家会場にバルーンアート体験のブースを出店。風船で麒麟や犬、剣などを作り、来場した親子連れにも丁寧に作り方を教えていました。

【喜連川中学校生徒会】

2日目の喜連川会場で、射的やキャラクターの風船作り、銀杏の苗木の無料配布などを実施。子どもたちで1日中賑わっていました。

